



9 JAが出席したみらいサミット（中央：工藤俊博組合長）

### サミット加盟JA

JAきたみらい（北海道）、JA津軽みらい（青森県）、JAふくしま未来（福島県）、JA千葉みらい（千葉県）、JA東京みらい（東京都）、JA山梨みらい（山梨県）、JA兵庫みらい（兵庫県）、JAえひめ未来（愛媛県）、JA鹿児島みらい（鹿児島県・幹事JA）

- JAみらいサミットとは、全国にある「みらい」を冠名としているJAで構成する交流会議で、情報交換や人事交流、産地間提携などを目的としています。

## 第14回JAみらいサミット開催



12月7日、「みらい」を冠する全国のJAが連携を深める「第14回JAみらいサミット」を、JA鹿児島みらいが幹事JAとなり開かれ、9JAの代表者が出席しました。新型コロナウイルスの感染拡大以降は、延期またはオンライン開催で実施していたため、実開催は4年振りとなりました。

みらいサミットでは、「自己改革実践サイクルの進捗状況について」を討論テーマとしています。討論会では、各JAが実践している「自己改革を実践するための具体的方針」、「自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取り組み」、「自己改革の実践に向けた組合員の意思反映」の3項目にかかる進捗状況について、意見を交わしました。

## 青年組織活動実績発表青森県大会



青年部は12月8日、青森県農協青年部協議会が開いた第48回JA青年組織活動実績発表青森県大会へ出場しました。

県内のJA青年部が、それぞれの組織活動や取り組みなどを発表。常盤地区の古川英実さんが将来の地域農業を維持するための取り組みを発表し、最優秀賞を受賞しました。古川さんは、令和6年1月24日に秋田県で開かれる、令和5年度東北・北海道地区JA青年大会に出場します。



最優秀賞を受賞した古川英実さん（前列右）

## りんご寄贈でPR



りんごの消費拡大に向けたPR活動として、全国各地の青果会社を通じて、自治体・小学校・保育園などにりんごを寄贈しました。りんごを受け取った子どもたちは、喜んでいました。

今後も、りんご消費に感謝の気持ちを込め、消費拡大に向けたPRを展開していきます。



全国から届いた感謝の手紙